

議会改革の取り組み

No.	要 望・提 言・意 見	議 会 の 回 答
1	議会報告会は、漁が休みとなる土曜日が良い。(野島)	各地域のご要望に沿うよう、今後は、日程調整をしてみたいです。
2	議会報告会の説明があったことは、議会だよりにあらかた載っている。皆さんは、地域の代弁者であるので、要望を聞くような会議の内容にしてほしい。(華浦)	今回で3回目ですが、1年間、議会でどういったことが議論されているのか、また、どういった意見があったかを、「議会だより」の発行だけでなく、議員が直接出向き、地域の皆様にご説明するとともに、ご意見をお聞きし、今後の議会活動に反映していくことを目的に議会報告会を開催しています。
3	報告会に初めて参加したが、さっぱりわからないのが本音だ。報告会とはどういったものか。(牟礼)	出席者にわかりやすいように、今後、説明の仕方や資料について工夫してまいります。
4	議会報告会の前にみんなの意見を聞いてとりまとめておいて、開催してはどうか。報告だけでは皆の意見が届かないのではないか。(牟礼)	前回の議会報告会で皆様から頂いた質問やご意見については、このたびの議会報告会で配布していますが、意見については、議会ホームページに掲載するとともに、執行部にも届けています。なお、今回も報告会の前に、自治会長さんへ事前に質問はないかのご案内を出しています。事前に質問をいただいた地区もあります。
5	フェイスブックページの方がホームページより安価で出来るので、研究をしてみてもいい。前回、提言したが研究を進めているのか。(富海)	フェイスブックに関しましては、議会改革推進協議会が、昨年12月に新しいメンバーに交代し、協議を進めていますが、その中で、貴重なご意見として各委員に内容を紹介しました。今後、先進地の状況も調査研究していきます。

6	インターネット中継はどのくらいの人が見ているか。 (西浦)	インターネット中継は、平成24年度にはライブ中継4,348件、録画中継3,530件、合計7,878件のアクセスがありました。まだまだ宣伝が必要と感じています。議会を傍聴し、議場の雰囲気を感じながら見ていただければと思います。
7	インターネット中継は、どこで、どうすれば見られるのか。 (富海)	インターネットが見られる環境であれば、自宅等で見られますし、各公民館でも見られます。録画中継は、図書館でも見られます。
8	議会のカメラが固定式である。質問答弁の際でも顔をアップしてほしい。 (右田)	ご意見を参考にさせていただきます。
9	議会だよりで、修正案に賛成反対などについての内容がわかりにくい。口で言うような内容にしてほしい。 (華浦)	わかりやすい表現に改めてまいります。
10	議会の皆さんと自治会長との意見交換会をやってもらいたい どうか。 (向島)	毎議会ごとに、議会概要報告会として、議長ほか代表の議員と市自治会連合会との意見交換の場は設けています。議員との意見交換会となれば、議会懇談会という制度を利用できます。 (議会懇談会の申込は議会事務局へ)
11	議員間討議が委員会で8回実施とあるが、何委員会で何回あったのか。 また、中小企業振興基本条例の制定の政策討論会との違いは。 (佐波)	予算委員会3回、総務委員会1回、教育厚生委員会2回、産業建設委員会1回、一般・特別会計決算特別委員会1回、合計8回となります。 政策討論会は条例等を策定していく過程で、その考え方など、方策を論じるもので、議員間討議は提案された議案などの賛否について論じるものです。
12	議員であることの目的、位置づけを明確にし、10年先の防府市が描けるような審議をし、市民にそれを提示でき	防府市議会基本条例第2条で議会の活動原則、第3条で議員の活動原則を定めています。防府市の将来像を明確にできる

	<p>るくらいの議会となるべきではないか。また、議員以外の専門家の意見も導入できるようにすべきではないか。(新田)</p>	<p>よう努めてまいります。 防府市議会基本条例第23条の専門的識見の活用、第24条の附属機関の設置の条文で専門家の意見を聴くことができるようにしています。</p>
13	<p>日経では、改革度16位であるが、早稲田のランキングでは96位である。もっと情報公開度を上げる努力をしてもらいたい。(右田)</p>	<p>「日経グローバル」No.196(2012.5.21)に議会改革度の調査結果が公表されています。防府市議会は回答した804市区議会中、情報公開度155位、住民参加度18位、議会運営改善度7位、総合16位という評価でした。日経新聞社、早稲田大学マニフェスト研究所の調査時点以後、議会交際費、政務調査(活動)費を議会ホームページで公表するようにしましたが、さらに情報公開に取り組んでいきます。尚、早稲田の調査(2012.6)は、県、町村議会も含めてのランキング順位で、市議会としての評価では68位となります。</p>

議員定数・退職金等

14	<p>議員定数の問題、山口との合併協議会で議員定数は話し合わせ、30万都市で40名と結論付けられていたと思う。その時の市会議員の方が今も多数を占めていると思う、その時に言われた考え方について説明責任があると思うがどうか。(華城)</p>	<p>議論されたのは、合併するすべての市町の議員を引き続き議員とする在任特例とするのか、合併後直ちに市議会議員選挙を実施するのか、という問題であり、在任特例にはしない方向で議論されていましたが、最終的には決定していませんでした。尚、当時在職していた議員は現在の議員25名中10名であり、既に少数になっています。</p>
15	<p>市会議員に退職金はないのか、また、それに代わるものは無いのか。(新田)</p>	<p>市議会議員には退職金はありません。また、それに代わるものもありません。</p>

その他

<p>16 今年3月の自治会総会で、地域住民の交通手段となっている現行の大型バスの運行を止めて、他市で導入しているコミュニティバスの運行を考えてはとの意見が提案され、今後、どのような交通体系を取り入れればよいのか検討して行くことになった。</p> <p>市議会では総合交通体系調査特別委員会を設置されたということだが、これまでにどの程度の調査、研究をされたのか。また、地域の方々との話し合いはされたのか。地区にも来ていただき生の声を聞いてもらって一緒に考えて欲しい。(小野)</p>	<p>特別委員会は、市の生活交通を含めた総合交通体系の諸問題を調査・研究するために設置しました。これまで委員会を2回開催しましたが、調査、研究についての手法は協議中です。地域の方々の声はもちろん、行政、業者の方々との協議や意見交換なども考えています。市では今年度、小野と大道地区で、試行的にデマンドタクシーの運行を予定しています。</p>
---	---